

米穀法中改正法律案外一件特別委員會議事速記録第三號

大正十四年三月十四日(土曜日)午後一時
二十四分開會

○委員長(荒井賢太郎君) 是ヨリ開會イタ
シマス、前回デ一應質問ハ終タコトニナ
テ居リマスルガ、尙ホ其後ニ漏レタモノガ
アリマスレバ、質問ヲシテモ宜シト云フ
コトニナツテ居リマスルノデ、多少尙ホ質問
ヲ致シタイト云フ申出デガアリマスカラ、
矢張り御質問ヲ願ヒマス

○男爵平野長祥君 モウ是迄大分質問應答
ハ重ネラレマシテ、大体ノコトハ諒承イタ
シテ居ルノデアリマス、又衆議院ニ於ケル
委員會等ノ速記録モ一覽ヲ致シマシテ、略
當局トノ質問應答ニ付テ、大体ノコトハ察セ
ラレマシタノデアリマスガ、尙ホソレ等ニ
マダ漏レテ居リマスル點ニ付テ、私ノ考ヘ
テ居リマス所ヲ一應述ベテ政府ノ御所見ヲ
伺フテ見タイ點ガアルノデアリマス、ソレハ
此米穀法ガ今回「數量又ハ市價」ト云フコト
ヲ御入レニナツテ御改正ニナルト否トニ拘
ラズ、是ハ何テ見タイノデアリマス、特ニ
今回此「市價」ト云フコトヲ御入レニナリマ
シテ、運用ヲサレマスル上ニ付テハ、尙更
必要ト本員ハ考ヘマスルノデ、伺フテ見タイ
ノデアリマス、第一ニ伺ヒタイノハ、是モ
過日來カラ次官ノ御答辯デ略、大要ハ察セ
ラレテ居リマスガ、兎モ角此ノ市價ト云フ
モノノ標準、此標準ヲ何レニ置クカト云フ
コトハ、是ハ仰、仰セノ通り難カシイ問題デ
アツテ、所謂達觀のニ御覽ニナルヨリ仕方ガ
ナイト思ハレノデアリマス、併ナガラ御
言葉ノ中ニ始終アルガ如クニ、是ハ生産者
側ノ方ニ困ラヌ程度、消費者ノ側モ困ラヌ

程度ニ其中庸ヲ御覽ニナルト云フコトデア
リマスガ、其生産者ノ困ラヌト云フ程度ハ、
農民ノ詰リ困ラヌト云フ程度ハ、生産消費
以下ニ價格ガ下ルト云フコトガ、是ガ打撃
デアラウト思フノデアリマス、ソレカラ推
シテ見マス、ドウモ最低ハ何ダカ生産費
ニアルカノヤウニ思ハレマス、尤モ此生産
費モ色々區々違ヒマスノハ本員モ承知シ
テ居リマス、又天災其他ノ場合ニ於テ、生
産費ノ非常ニ掛ル場合モアリマスガ、サウ
云フ特例ヲ除イテ、全國平均ニ取リマシタ
所ノ生産費ガ、ドウモ最低ノ土臺ニナツテ居
リハシナイカト御言葉ノ中デ察スルノデア
リマス、併ナカラソレハ兎ニ角ト致シマシ
テ、達觀のニ 其中庸ノ値頃ヲ御覽ニナツテ、
斯ウ云フモノデアレバサウナサルヨリ仕方
ガアルマイト思フノデアリマスガ、サウ致
シマス、是ハ隨分人々ニ依ッテ常識ヲ以テ達
觀のニ物ヲ見ルト云フコトモ十人十色デア
リマシテ、色々違フデアラウト思フノデア
リマス、デ唯今ノ當局ニ對シテハ十分ノ信
頼ヲ持ッテ居リマスルカラ、サウ云フコトヲ
申シ上ゲルノハ甚ダ失禮ノヤウデアリマス
ガ、將來如何ナル方ガ局ニ當ラレルカ、豫想
ノ出來ナイコトデアリマシテ、隨分是等ノ
コトハ立法制定當時ニ餘程注意ヲ要スルコ
トデアラウト私ハ思ヒマス、仍テ幸ヒニ此
米穀委員會ナルモノガアリマシテ、現ニ今
日迄矢張り 相當諮問モサレテ 居ルヤウデ
アリマス、此點ニ付テモ衆議院ニ於ケル委
員會ニ於ケル速記録ヲ見マシテモ、ドウモ今
日迄ノ委員ノ顔觸レガ多ク商工業者ニ傾イテ
居ッテ、生産業者ノ代表ト見ラレルベキ所ノ人

ハ殆ド一人モナイヤウデアルカラ、是ハ成
ルベク平均ニ入レル、ヤウニシタイナン
ト云フヤウナ御希望モアルヤウニモ速記録
デ拜承スルノデアリマス、是ハ誠ニ御尤モ
ナコトトモ思ヒマスルガ、私ハ尙ホ一歩進
デ、此委員會ナルモノヲ、モウ少シ權威アル
モノニ御改正ニナリマシテハ如何ガナモ
デアリマセウカ、今日デハ眞ニ諮問機關デア
ル、餘リ委員ガ互ニ議論ヲ戰ハシテ、何カ
新タナル案ヲ作ッテ、ソレヲ政府ノ參考ニ供
スルト云フヤウナヤリ方ハナイヤウニ聞イ
テ居リマスルガ、サウ云フ風デナク、何ト
カ將來ハ、丁度今回預金部ノ制度ガ改正ニ
ナリマシテ、預金部ニ委員會制度ガ布カレ
テ、之ニハ諮問機關デアルト同時ニ運用機
關デアル、此運用ノコトモ十分ニヤラサシ
テ、サウシテ其委員ノ多數ノ意見ト合致シ
タル所ヲ以テ初メテ運用ヲ爲スト、斯ウ云
フヤウナヤリ方ニ爲スタナラバ、是ハ國
民全体ガ…如何ナル當局ガ椅子ニ座ハラ
レヤウトモ、國民全体ノモノガ餘程安心ヲ
スルコトデアラウト思フノデアリマス、又
其委員ハ、衆議院ノ委員會等ニ於キマシテ
質問應答ヲ、重ネラレマシタコトニ照ラシマ
シテモ、或ハ生産者側カラモ相當ノ人ヲ入
レ、又商工業者ノ代表者タルベキ者ヲ入レル
トカ、是ハ御尤モデアリマスルガ、是ハ成
ルベク此米ト云フコトヲ土臺トシテ、之ニ
對シテノ知識經驗ノアル所ノモノヲ十分網
羅スル、今日ノ委員ノ顔觸レモ全体…私
ハ能ク承知イタシマセウカ、多クハ餘程此
米ニ縁ノ遠イ人モ御顔ガ並ンデ居ルヤウ
ニ見受ケルノデアリマス、サウ云フコトデ

ナク、眞ニ委員會ノ組織モサウ云フ米ニ對
スル知識經驗ニ富ンダ方ヲ以テ網羅サレ
テ、サウシテ其委員會ナルモノハ、諮問機
關デアルト同時ニ、運用機關タルヤウニ、モ
ウ少シ權威アルモノニシテ、サウシテ當局
ガソレヲ土臺トシテ運用サレタナラバ、此
元ニナル所ノ市價ト云フモノガ、成ル程達
觀のニ御覽ニナルト云フコトニナリマシテ
モ、ソレハ餘程此國民全體ハ安心ヲシテ居
ラレルコトデアラウト察スルノデアリマス
ルガ、將來何等カソレ等ノ點モ御改正ニナ
リマスヤウナ御考デモアリマスガ、其御所
見ヲ第一ニ伺フテ置キタイノデアリマス、次
ニハ此米穀法制定當時ニハ、今日マデハ農
商務省ノ…農商務省ニ於テ管轄サレテ、
此運用ヲ掌ラレテ來タノデアリマス、今回
此豫算ノ成立ト共ニ農商務省ハ二ツニ分離
サレルノデアリマス、農林省ト商工省トナ
ルノデアリマス、デ矢張り農林省ニ於テ
此米穀法ノ運用ト云フモノヲ掌ラレルコ
トト思フノデアリマスルガ、一方ニハ商工
省ニ於テハ、或ハ商務局、工務局アタリノ
管轄範圍ニ於テノモノト云フモノハ、多ク
農民ト反對ノ側ニアル所ノ消費者側ノ者デ
アルノデアリマス、デ私ハ能クハ存ジマセ
ヌガ、是迄ニ於キマシテモ農商務省一省内
ニ於テモ、常ニ農務局商務局アタリノ意見
ガ常ニ相反シテ、色々議論モ常ニ戰ハサレ
テ居ルヤウニ聞イテ居リマス、併ナガラ是
ハ一省ノ元ヲ掌ラレル一大臣ノ下ニアルコ
トデ、省内ニ於テ何トカ御纏メ付クコト
デアリマスカラ、是ハ宜カラウ、兎ニ角何
等カノ形デ運バレルデアリマセウケレド

モ、將來ハ二ツニ分離サレマシテ、一省毎ニ確立シテシマヒマスコトニナリマスルト、單ニ農林省ダケデ運用……總テノコトヲ掌ラレルト云フコトニナリマシテハ如何ノモノデアリマセウカ、又ソレ等ニ付テハ或ハ商工省ト特ニ御相談ノ上ニ一々運用サレルト云フコトニナルデアリマスカ、一省内ノコトデアリマスルト左程デアリマスマイガ、二省ニ分レテ、其省ノ主腦者ノ意見ガ相相違スル場合ニハドンナコトニナリマセウカ、或ハ閣議ニ於テ之ヲ決定シテ一々運バナケレバナラヌト云フヤウナコトニデモナルデアリマスカ、ソレ等ノ點モ、運用上ドウ云フコトニ將來爲サル積リデアルカ、是等モ 伺ッテ置キタイ、其御考モ第二ニ伺ヒタイノデアリマス、是ダケヲ先ツ伺ッテ置キマス

○政府委員(三土忠造君) 先ツ便宜ノ爲ニ二番目ニ御尋ネニナツタ點カラ御答ヘ致シマス、是マデ御承知ノ通り農商務省ノ中ノ食糧局デ米ヲ主トシテ扱ッテ居ッタノデアリマスガ、米ノ買上トカ、賣拂トカ云フヤウナ場合ニハ、商務ト工務ト農務等ガ意見ノ違フヤウナコトハナイノデアリマス、寧ろ意見ノ違ヒノ生ジタノハ關稅問題デアリマス、關稅問題デアルト云フト閣議ニ掛ルデアリマスカラ……勿論商工省ト農林省ト分レマシテモ、兄弟姉妹見タヤウナ省デアリマスカラ、非公式ニ内相談モ出來マスシ、閣議決定出來マスカラ、其方ハ心配ハナカラウト思フノデアリマス、是マデ私ノ知レル範圍ニ於キマシテハ、米ヲ何時買上デ、幾ラ買上ダタ、何時幾ラ賣ルカ、ドウ云フ方法デアリカト云フコトニ付キマシテハ、局ト局トノ間ニ意見ノ違ッタコトハ今マデ無カッタ、是ハ私ハ心配ハナカラウト思ヒマス、尙ホ成ベク商工ナドノ消費者ヲ代表シ、且

〔速記中止〕

○委員長(荒井賢太郎君) ソレデハ速記ヲ止メテ……

ツ商工業者ヲ代表シテ居ル者ノ意見モ非公式ニ徴スル方法モ出ルト思ヒマス、第二ノ方ノ御質問デアリマスガ、是ハ私ハ忌憚ナク申上ダタイト思ヒマスカラ、速記ヲ止メテ戴キタイト思ヒマス

○男爵平野長祥君 是ハ直接ニ此改正案ニハ關係ハナイカモ知レマセヌガ、ドウモ衆議院ノ委員會ニ於ケル速記録ナドヲ拜見致シマスルト多クハ此農村振興ト云フコトガ土臺ニナツテヤミクモ其一點張リデ何カ議論ヲ立テラレテ居ルヤウニ見エルノデアリマスガ、ソレハ農村ノコトヲ特ニ思ハレル點カラハ無理カラヌコトデアリマスケレドモ、特ニ此生産費ト云フコトヲ常ニ言ハレテ居ッテ、其生産費ヲドウスルカト云フコトニ付テハ餘リ議論モナイヤウニ見受ケルノデアリマスガ、私ノ考ヘデハ此ノ消費者ノ側ニ於ケル價格ニ付テモ、亦此生産費ニ付テモ何カ低減ヲセシムル途ハ随分アルノデアリマスガ、最モ此ノ生産費ノ大部分ヲ占メテ居ルモノハ勞銀並ニ肥料デアラウト思フノデアリマスガ、此勞銀等ハ矢張り米ガ高クナレバ勞銀ガ高クナルト云フノハ、是ハ自然ノ勢ヒデアリマスルカラ、是ハ勞銀ノ點等ハ商工業者ノ方モ共通デアルノデアリマスルガ、此ノ肥料ノ點ニ於キマシテハ随分今日迄私ガ直接間キ及シデ居リマス所ニ於テモ、農民ハ苦シメラレテ居ルカノヤウデアリマス、又農民自身ノ自覺モスルノデアアルカ知レマセヌガ、近頃ハ農民ハ多ク此金肥ノミニ片寄ッテ居ルヤウデアリマス、又其方ガ使用スルノニ非常ニ樂デモアルノデアリマス、此金肥ヲ製造シ、又此仲介ニ立ッテ販賣スル所ノ者ニ随分不正ナ行爲モ

アルカノヤウデアリマス、是ハ肥料取締法デ以テ隨分地方其他デ御検査ニナツテ罰則ヲ與ヘラレタモノモアルカモ知レマセヌケレドモ等はニ付テハ當局ノ手心ガ餘リ緩慢ニ過ギテ居ルノデハナイカ、例ヘテ見マシレバ、肥料製造業者ニ於キマシテモ、茲ニ二百噸カラノ能率ノアルモノガ餘リ十分ニ肥料ヲ造ルト肥料ガ安クナルカラ、或ハ百噸或ハ百五十噸ニ能率ヲ止メテ居ルト云フヤウニ、製造業者ガ己レノ懷中都合ニ依ッテ、サウ云フコトヲ隨分シテ居ル、又其中間ニ立ッテ居ル所ノ販賣業者ニ於キマシテモ、是ハ農民ニ肥料ヲ生産ノ初期ニ貸シテ置イテ、收穫ノ時ニ其價ヲ取ルノデアリマスルガ、ソレニ其間ノ金利ト云フモノハ非常ナ……殆ド都會ニ於ケル所謂高利貸ノ程度ノモノヲ取ッテ居ルヤウニ聽イテ居リマス、ソレガ故ニ隨分此小農アタリハ、常ニ收穫時ニナツテ殆ド肥料販賣商ニ大部分ヲ取り去ラレルト云フヤウナ有様モアルト云フヤウナコトモ隨分聽クノデアリマスルガ、何等カソレヲ肥料ヲ取締ル、サウ云フ取締ト云フダケデナク、何カ眞面目ニ相當價格ニ農民ガ買ハレルト云フ方法ヲ講ジテヤル、サウシテ生産費ノ大部分ヲ占メテ居ル所ノ肥料費ト云フモノヲ減少セシメルト云フヤウニナリマシタナラバ、矢張り此生産費ノ減少ト云フモノモ期セズシテ段々低減シテ行ケルンデヤナイカト思ハレル、又一方消費者側ニ於キマシテモ、其價格等モ近頃聞キマスルノニ、農民ノ手カラ買フ相場ト都會ノ各地ニ在ル小賣商ノ手カラ取ッテ拂ヒマスル價ト殆ド、一石ニ付テ十二三圓モ聞キガアルト云フコトヲ聞イテ居ル、斯ノ如キ開キガ運賃モ無論デアリマセウガ、其他ノ色ミナモノモ仲介者ノ手ニ依ッテ、其他ノモノガ嵩ンデ來ル、就中過日モ次官ノ御話ニ依リマス

レバ、小賣商ノ餘リ多イト云コトモ大原因デアラウト思フ、是等ノコトモ何等カ御取締ニナツラバ、矢張り其開キモ少ク消費者モ割合ニ相當相場ニ近イ所ノ米ヲ得ラレルト云フヤウナコトニナツテ、其根本的ノ兩側ニ對スル低減セシムル所ノ方法ヲ御講ジニナツテ居ラレルノデアリマセウカ、又將來ナゾドウ云フ御考デアリマセウカ、ソレ等ノ點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(三土忠造君) 農家ノ肥料購入ノ方法ニ付キマシテハ、隨分不利益ノ點ガ多イノデアリマス、ソレカト云フ肥料製造業者ガ非常ノ暴利ヲ博シテ居ルカト云フト、サウデモナイ、寧ろ農家ガ肥料ヲ買入レルノニ極ク近態ナコトヲ考ヘマシテ、却テ不利益ニ陷ッテ居ルト云フコトガ全體ノ情勢デナイカト思ッテ居ル、當局ト致シマシテハ一番先ニ、産業組合ノ所謂購買組合デ一緒ニ買ハス方ガ一番良イト思ッテ、是ハ隨分獎勵イタシタコトガゴザイマスルガ、御承知ノ通り此農家ノ人、ガ自覺セズシテ、唯目前ノ利益ニ趨リマス爲ニ、購買組合デ一遍ニ買ッテ居リマスと云フト、其肥料ガ少シ下ガタリスルト、横カラ商人ガ來テ賣込ンデ來ル、サウスルトソレヲ破約シテ商人カラ買フ、サウスルト購買組合ガ折角買入レタ物ハ持腐レニナリ處分ニ困ルト云フ事ガ頻々ト起ル、サウ云フコトノ爲ニハドウシテモ購買組合ヲ發達サセ、購買組合ガ共同購入シタ方ガ得ナンデアル、然ルニ少シ安イト近態ヲ以テ直グ買フト云フ低級ノ人ガ多イ、サウシテ肥料ヲ買入レマスルノニ價格ノ非常ノ變動ヲ避ケテ、サウシテ有利ニ買入レルト云フコトハ、モウ共同購入ニ限ルト思フ、之ニ優ル方法ハナイト思フ、共同購入ヲ致シマスレバ肥料ノ資金ハ産業組合中央金庫等カラ資金ヲ借入レル、極ク低

利ナ金ヲ借入レラレル、ソレヲ流用シタナ
ラバ……ドウシテモ地均シヲシテ掛ラナケ
レバナラス、サウ云フコトガ出来テ参リマ
スト云フト、商人ガ如何ニ不正ノ事ヲシヤ
ウトシテモ矢張り商人ト競争シマスカラ、
共同購入ノ方ノ安全ニヤル方ニドウシテモ
趨ルノデアリマス、根抵ハ私共ソコカラ變
ヘテ掛ラナケレバナラスト思フ、ソレカラ
小賣商人ノ多イ爲ニ消費者ガ高イ物ヲ買フ
ト云フコトハ、都市ニ於テ殊ニ多イノデア
リマス、是ハ先達テ山脇サンノ御質問ニ對
シテ御答ヘ致シタ通り、六大都市ニ於キマ
シテハ、此中央卸賣市場モアリ、且ツ公設
市場モ設ケテアル、色々段々テ居ルノデ
アリマス、此中央卸賣市場ガ出来ル、サウ
シテ此小枝トシテ公設市場ガ段々出来ル、
サウシテ同時ニ生産者ノ側カラ云ヘバ出荷
團體トシテ、サウシテ直接中央市場ニ持テ
行ク、生産者自ラ運搬、販賣モ組合ガ團體デ
有利ニ賣出サナケレバナラスト思フ、今度
ノ豫算ニモ其經費ハ要求シテ居ルガ、是マ
デモホンノ少シノ金デアリマスケレドモ、
出荷團體ニ金ヲ出シタノデアアル、餘程是ハ
消費者モ得ヲシ生産者モ得ヲスル、成ルベ
ク此組織ヲ普及シテ、サウシテ販賣組織ヲ根
本カラ變ヘテ行クト云フヤウニ致シタイト
思フ

○山脇左君 此現行米穀法ニ依リマスト云
フト、例ヘテ見マスナラバ、或年ノ末頃ニナ
テ米ガ非常ニ安クナッテ、ソレデアアルモ
デスカラ此農會ナドカラ農商務省ヘ出テ、
ドウゾモウ少シ値段ヲ引上ゲテ呉レナケレ
バ困ル、斯ウ訴ヘテ來ルノデスネ、所デ農商
務省ノ言ハレルニハ、マダ今年ハ米ガ多イ
カドウカ、翌年ニナラナケレバ分ラナイカ
ラ、今ドウモ急ニ其調節ハ出來ナイ、ドウシ
テモ春マデ待タナケレバナラスト云フヤ
ウナコトデ、ドウシテモ米ヲ上ゲルコトハ
出來ナイ、現行法デハ……所ガ今度ノ改正
案ニ依ルト、此市價ト云フコトナリ、此米
ガドレ程全國デ出ルト云フコトヲサウ確メ
ナイデモ、米ノ價ガ安イト云フ場合ニハ、此
改正法律案ニ依ッテ引キ上ゲガ出來ルト云
フ、元ト斯ウ云フ不便ガアツタケレドモ、今
度ノ改正ニ依ッテ、サウ云フ便利ガ得ラレル
ト云フ話ヲ聞クノデスガ、農商務省ノ御考
モサウ云フヤウナ意味デ今度改正ニナルノ
デスカ

○政府委員(三土忠造君) 全ク御説ノ通り
デアリマス、現行法ハ御承知ノ通り、大體數
量主義ト云フモノデ行テ居リマスルカラ、
愈々實收ノ分ルノハ二月初メデアリマス
カラ、二月初メニ實收ノ報告ガ集マリマ
スカラ、先ツソレマデハ其年ノ米ノ出廻ル
關係ガ分ラヌ譯デアリマス、ソレデ其ノ需
給關係ヲ見テ、朝鮮カラ幾ラ這入ル、臺灣カ
ラ幾ラ這入ル、外米ハ幾ラ這入ルト云フコ
トヲ見込シテ、ソレカラ大體キマルノデア
リマス、買フ力買ハヌカガ、尤モ嚴格ニサウ
行テハ居リマセヌガ、大體サウ云フ方針デ
行テ居ルノデス、今度ハ米ノ、十月十一月
前後ニ出マス時分ニ、翌年ノ數量ガドレ程
デモ、餘リ安ケレバ直グ買ウコトガ出來ル、
モウ數量ヲ見ズシテ、安ケレバ直グ買ウ、高
ケレバ直グ賣ルト云フコトデ、始終調節ス
ルコトガ出來ルノデアリマス、又私共ガ最
モ重キヲ置イテ居ルノハ、米ノ價格ヲ安
定スル、屢、申上ゲマスガ、値幅ハ成ルベク
狭クアツテ欲シイ、ソコデ政府ハ、市價ト云
フコトヲ入レテ、其法律デ考ヘラレタ市價
ヲ調節スルト云フ目的ヲ以テ、イッデモ數
量ノ如何ニ拘ラズ、出動スルト云フコトニ
ナッテ居リマス、又出動スル必要ナクテ、
商人ガ非常ニ投機思惑ヲスルト云フヤウナ

コトヲ控ヘテ、ソレデ以テ、此一ツノ文句
ガアルダケデ、米價ガ幾分カ安定スルト云
フ利益ハ餘程アルト思ヒマス
○男爵平野長祥君 尙ホ一ツ伺ッテ見タイ
ノハ決算、此特別會計法中ノ決算デアリマ
スルガ、過去三ヶ年間、米穀法ガ施行ニナリ
マシテカラ、損出ガ大分重ネラレテアリマ
スルヤウニ承知シテ居リマスガ、其高ハ全
體ニ於テ差引ドノ位ニナッテ居リマスガ、先
ヅ之ヲ伺ヒマス
○政府委員(三土忠造君) 大體ハ今マデ
一千四百萬圓餘ノ損デアリマス尤モ其中デ、
内譯ヲ大體、致シマスト震災關係、震災關
係ノモノト、ソレカラ倉庫、米穀倉庫ニ這
入ッテ居リマスモノガ是ガ借入金ニナッテ居
リマスガ、是ガ缺損ノ方ニナッテ居リマス、
ソレト合セマシテ約半額、本當ノ米ノ損ハ
震災ガ無カタナラバ七百萬圓バカリデア
リマス、細ナ數字ヲ以テ申上ゲマスト十三
年度ノ決算ハ致シテ居リマセヌカラ十二年
度末マデノ缺損ノ總額ガ一千四百八十五萬
圓、ソレカラ其中地震災ニ依ルモノガ七百
二十六萬圓、ソレカラ米穀ノ焼失其他輸送
等ノ色々救恤のニヤリマシタカラ其經費デ
アリマス
○男爵平野長祥君 ソレハ倉庫ノモ這入
テ居リマスガ
○政府委員(三土忠造君) 倉庫ノ分ハマダ
十二年度米デアリマスカラ大シタ計算ニナ
テ居リマセヌ、ソレカラ尙ホモウ一ツ十二
年度末マデノ損益ノ内譯ヲ申シマススト云
フト、詰リ是ハ二箇年分デアリマスガ、十年
度米ハ寧ロ利益デアリマシテ利益ガ百二十二
萬圓、百二十餘萬圓ノ利益デアリマス、ソ
レカラ十一年度末ノ損失ガ差引テ結局七百
萬圓バカリ、七百五十萬圓ト云フ損ニナッ
テ居リマス、ソレデ八百萬圓以上ノ損ト云フコト

ニナッテ居リマス、十二年度末ノ損失ガ前申
シマシタ通りニ差引千四百八十五萬圓、差
引イテ、ソレダケノ損ニナッテ居ルノデアリ
マス
○男爵平野長祥君 是ハドウシテモ米ノ出
廻期ニ成ルベク高ク買フト云フ御方針デ、
端境期前ニ成ルベク高マルヤツヲ、米價ノ
高マルヤツヲ低ムガ爲ニ排出シニナルト
云フコトデアリマスガ、是ハドウシテモ
損失ガ年々歳々重サナルト云フコトノ御覺
悟ガナクテハナラスノデヤナイカト思ヒマ
スガ、特ニ今回此市價ト云フコトヲ御入レ
ニナッテ御改正ニナリマシテ、是マデ御答辯
ニナリマシタ所ヲ拜承イタシテ見マス、
全國ノ米ノ需給ノ關係ガ一地方一地方ニ、
或ハ米ノ不足ヲ生ジヌハ米ノ非常ニ輻湊スルト
云フヤウナ場合ニ於テハ立ドコロニ出動シ
テ時々刻々米價ノ安定ヲ得セシムガ爲ニ
買上拂下等モヤルト云フヤウナ御話デアリ
マシテ見ルト、一年ヲ通ジテ餘程今日ヨリハ
其度數モ多クナラウト思フノデアリマス、
從テ此損失ト云フモノモナカ……今日マデ
ノ如キモノニ止マラズシテ將來益、非常ニ
多クナルノデハナイカト考ヘラレマス、結
局總體ノ二億圓ト云フモノモ何時ノ間ニヤ
ラ其額マデ達スルト云フコトモ、餘リ遠キ
將來デナイト云フヤウナ感ジモスルノデア
リマスガ、是ハ御改正ニナリマシタ曉ニハ
サウ云フコトガ度重サナルト云フコトハ覺
悟セヌケレバナラスダラウト思ヒマスル
ガ、ソコ等ノ御見込ハ如何デアリマスガ、
其點ヲチヨット伺ヒマス
○政府委員(三土忠造君) 大體ニ於テ米穀
法運用ニ付テ幾分カ損ヲスルト云フコトハ
覺悟セナケレバナラスト思ヒマス、是ハ改
正スルトセヌト拘ラズ、其覺悟デ掛ラナケレ
バナラスト思ヒマス、ソコデ改正シタラ損ガ

餘計立ツカト云フコトニナルノデアリマス
ガ、是ハサウハナラヌト思ヒマス、ト云フ
ノハ大體ニ於キマシテ買フ時分ハ安イト思
フカラ買フノデアリマス、賣ル時分ハ高イ
ト思フカラ賣ルノデアリマス、ソレデアリ
マスカラ金利、倉敷料、損傷、減量、手敷料ト
云フヤウナモノハ損ニ立ツ譯デアリマス、

假ニ賣ラヌニシテモ持ッテ居ル、持ッテ居ル
ト費用ガ大變掛ル、持ッテ居ラズニ始終賣ル
ト云フコトニナルト割合ヒ金利ヤ倉敷料ハ
無クナリマスカラ精密ノ計算ハムツカシイ
ノデアリマスガ、米穀法ヲ改正シタガ爲ニ
損ガ多クナルト云フコトハアルマイト思ヒ
マス、チヨット米一石ノ現在ノ所デハ民間ノ
倉庫ニ供託スル、委託スルト致シマシテ、金
利、倉敷料、損傷、減量、手敷料等ヲ合セテ一
石ニ付キ一ケ年金利ヲ入レナイデ三圓乃至
四圓、金利ヲ入レマスト五圓位ニ付クカモ
知レマセヌ、一年ノ間米ラズト持ッテ居レバ
買入レタ時分ヨリ五圓高ク賣ッテ損益ナシ
ニナリマス、今計畫シテ居リマスノハ政府
ノ立テノ居ル倉庫デゴザイマスガ、此倉庫
ガ計畫通りヤレルカヤレヌカ問題デアリマ
スガ、東京デ三十万石、大阪デ二十万石、是
ハ大體出來上ガッテ居リマス、地方ニ五十万
石、合セテ百万石ト云フモノ、是ダケハ出來
ル積リデアリマス、是ダケガ果シテ必要カ
ドウカ、今疑問トナッテ居リマスガ、是ガ出
來マスト、是ハ建築資金ハ一般會計カラ借
入レテ居ルノデアリマス、此特別會計デ借
入レテ居ルノデアリマスカラ、借入金デヤ
タノデゴザイマス、是ガ出來レバ詰リ減
量……倉敷料ト云フモノヲ拂ハズニ此倉庫
ニ入レマスト云フト米ノ損傷、減量等ノ損
失ガ少クナリマス、倉庫ヲ建テタナラバ現
在ノ位ノ元金ハサウ遠カラズシテ取返セル
ト云フヤウナ計算ニナッテ居リマス、是ガ出

來タ後ニ於テハ一般會計ニ累ヲ及ボサズニ
濟ミヤシナイカト斯ウ思ッテ居リマス

○委員長(荒井賢太郎君) 私ハ速記ヲ止メ
テ少シ疑ノ點ヲ御聽キシタイ、速記ヲ止メ
テ……

〔速記中止〕

○委員長(荒井賢太郎君) ソレデハ今日ハ
是デ散會イタシマス

午後二時五十分散會

出席者左ノ如シ

委員長 荒井賢太郎君
副委員長 男爵中島久萬吉君

委員 侯爵大隈 信常君

山脇 玄君

子爵八條 隆正君

男爵田 健治郎君

男爵平野 長祥君

男爵横山 隆俊君

佐藤友右衛門君

政府委員

農商務政務次官 三土 忠造君